

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

Ⅲ. 専門学校静岡工科自動車大学校の入学者受け入れに関する方針

専門学校静岡工科自動車大学校の建学理念である「技術者の育成をもって地域社会に貢献する」に基づき、「社会のニーズにマッチした高いレベルの専門教育と人間性の育成」の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、専門教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

（１）求める入学者

- ・自動車やものづくりに関する知識・技術を学ぶために必要な基礎学力（数学、国語、理科）を有する人。
- ・数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えが出来る人。
- ・自動車やものづくりに興味・関心があり、将来自動車エンジニアを目指す人。
- ・自らの成長（人格や能力の向上）のために努力することが出来る人。
- ・相手の話を素直に聞き、理解し、自分の意見を伝えることが出来る人。

（２）入学選考方法

【推薦入試】

学校長または高校担当者などの推薦書や調査書に基づき、主として高等学校における学習成果を評価するとともに、自動車やものづくりに関する知識・技術の習得に必要な基礎学力及び自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

【特待生選抜入試】

高度な知識・技術を身につけた自動車エンジニアを育成するため、学校長の推薦書や調査書に基づき高等学校における学習成果を重視するとともに、学力試験により高度な知識・技術の習得に必要な学力を評価します。

また、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度の他、リーダーシップについても評価し、選抜します。選抜された人には、その評価に応じ学費の一部を減免します。

【一般入試】

自動車やものづくりに関する知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書及び学力試験により評価し、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

【法人間入試】

当校と高等学校（法人）間で連携し実施している高・専一貫教育などの学習成果及び自動車エンジニアに求められる知識・技術の習得に必要な基礎学力を学力試験により評価します。

【ＡＯ入試】

個性・能力・資質・目的意識・意欲等をもとに受験の可否を判断し、自動車やものづくりに関する知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書及び学力試験により評価し、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度を確認します。

Ⅲ - 1. 自動車システム工学科（1級エンジニアコース）の入学者受け入れに関する方針

専門学校静岡工科自動車大学校の入学者受け入れに関する方針に基づき、高度な自動車工学の知識や先進自動車の知識・技術、並びに環境に関する幅広い視野と教養を持った国家一級自動車整備士資格を取得した自動車エンジニアとして、高度な技能や論理的な思考力、自己表現能力、コミュニケーション能力を発揮し、主に自動車整備業界の進歩に寄与できる人を受け入れます。

（１）求める入学者

- ・ 国家一級自動車整備士に求められる高度な知識・技術を学ぶために必要な学力（数学、国語、理科）を有する人。
- ・ 数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えが出来る人。
- ・ 自動車の構造、作動及び整備技術に興味・関心があり、高度で新しい技術にも対応できる自動車エンジニアを目指す人。
- ・ 自らの成長（人格や能力の向上）のため、自ら学び、目標を達成するまで努力することが出来る人。
- ・ グループ内で意見の集約や調整など、リーダーシップを発揮することが出来る人。

（２）入学選考方法

【推薦入試】

学校長または高校担当者などの推薦書や調査書に基づき、主として高等学校における学習成果を評価するとともに、国家一級自動車整備士に求められる知識・技術の習得に必要な基礎学力及び自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

【特待生選抜入試】

高度な知識・技術を身につけた自動車エンジニアを育成するため、学校長の推薦書や調査書に基づき高等学校における学習成果を重視するとともに、学力試験により国家一級自動車整備士に必要となる学力を評価します。

また、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度の他、リーダーシップについても評価し、選抜します。選抜された人には、その評価に応じ学費の一部を減免します。

【一般入試】

国家一級自動車整備士に求められる知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書及び学力試験により評価し、面接試験により高度な自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

【法人間入試】

当校と高等学校（法人）間で連携し実施している高・専一貫教育などの学習成果及び国家一級自動車整備士に求められる知識・技術の習得に必要な基礎学力を学力試験により評価します。

【ＡＯ入試】

個性・能力・資質・目的意識・意欲等をもとに受験の可否を判断し、自動車やものづくりに関する知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書及び学力試験により評価し、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度を確認します。

Ⅲ - 2. 自動車システム工学科（開発エンジニアコース）の入学者受け入れに関する方針

専門学校静岡工科自動車大学校の入学者受け入れに関する方針に基づき、高度な自動車工学の知識や先進自動車の知識・技術、並びに環境に関する幅広い視野と教養を持った自動車エンジニアとして、高度な技能や論理的な思考力、自己表現能力、コミュニケーション能力を発揮し、自動車業界全般で活躍できる人を受け入れます。

（１）求める入学者

- ・ 国家二級自動車整備士資格（見込み可）を有し、高度な自動車工学を学ぶために必要な学力（数理力、情報処理能力、英語力）を有する人。
- ・ 数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えに基づく評価・検証が出来る人。
- ・ 自動車及びものづくりに興味・関心があり、高度で新しい技術にも対応できる自動車エンジニアを目指す人。
- ・ 自らの成長（人格や能力の向上）のため、自ら学び、目標を達成するまで努力することが出来る人。
- ・ グループ内で意見の集約や調整などのコミュニケーションの他、周囲に分かり易く伝えることができる出来る人。

（２）入学選考方法

【一般入試】

国家二級自動車整備士に必要な学力を学力試験により評価し、面接試験により高度な自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

学内進学者は学内の学習状況及び面接試験で評価します。

【ＡＯ入試】

個性・能力・資質・目的意識・意欲等をもとに受験の可否を判断し、自動車やものづくりに関する知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書及び学力試験により評価し、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度を確認します。

Ⅲ - 3. 自動車整備科の入学者受け入れに関する方針

専門学校静岡工科自動車大学校の入学者受け入れに関する方針に基づき、自動車の基本性能に関する知識・技術を習得し、国家二級自動車整備士資格を取得した自動車エンジニ

アとして、専門的な知識・技能や論理的な思考力、自己表現能力、コミュニケーション能力により、主に自動車整備業界の発展に寄与できる人を受け入れます。

(1) 求める入学者

- ・ 国家二級自動車整備士に求められる知識・技術を学ぶために必要な学力（数学、国語、理科）を有する人。
- ・ 数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えが出来る人。
- ・ 自動車の構造、作動及び整備技術に興味・関心があり、基礎・基本を身につけた自動車エンジニアを目指す人。
- ・ 自らの成長（人格や能力の向上）のために努力することが出来る人。
- ・ 相手の立場に立って話を聞くことができ、自分の意見を分かり易く伝えることが出来る人。

(2) 入学選考方法

【推薦入試】

学校長または高校担当者などの推薦書や調査書に基づき、主として高等学校における学習成果を評価するとともに、自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

【特待生選抜入試】

高度な知識・技術を身につけた自動車エンジニアを育成するため、学校長の推薦書や調査書に基づき高等学校における学習成果を重視するとともに、学力試験により自動車エンジニアに必要な学力を評価します。

また、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度の他、リーダーシップについても評価し、選抜します。選抜された人には、その評価に応じ学費の一部を減免します。

【一般入試】

国家二級自動車整備士に求められる知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書及び学力試験により評価し、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

【法人間入試】

当校と高等学校（法人）間で連携し実施している高・専一貫教育などの学習成果を重視し、評価します。

【AO入試】

個性・能力・資質・目的意識・意欲等をもとに受験の可否を判断し、自動車やものづくりに関する知識・技術の習得に必要な基礎学力を高等学校の調査書により評価し、面接試験により自動車エンジニアを目指す意欲・態度を確認します。

Ⅲ - 4. 国際オートメカニク科の入学者受け入れに関する方針

専門学校静岡工科自動車大学校の入学者受け入れに関する方針に基づき、外国籍を有する人を対象とした、自動車の基本性能に関する知識・技術を習得し、将来は国家二級自動車整備士資格を取得した自動車エンジニアとして、専門的な知識・技能や論理的な思考力、自己表現能力、コミュニケーション能力により、日本国内及び海外で活躍できる人を受け入れます。

(1) 求める入学者

- ・ 国家二級自動車整備士に求められる知識・技術を学ぶために必要な学力（日本語能力、数理力）を有する人。
- ・ 数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えが出来る人。
- ・ 自動車の構造、作動及び整備技術に興味・関心があり、基礎・基本を身につけた自動車エンジニアを目指す人。
- ・ 自らの成長（人格や能力の向上）のために努力することが出来る人。
- ・ 日常生活に必要な日本語が理解でき、日本語で自分の意見を伝えることができる人。

(2) 入学選考方法

【推薦入試】

学校長または学校担当者などの推薦書や調査書に基づき、日本語学校における学習成果や日本語能力資格を評価するとともに、自動車エンジニアとして必要な日本語コミュニケーション能力と意欲・態度を評価します。

【特待生選抜入試】

高度な知識・技術を身につけた国際的な自動車エンジニアを育成するため、学校長の推薦書や調査書に基づき日本語学校における学習成果や日本語能力資格を重視するとともに、学力試験により自動車エンジニアに必要となる学力を評価します。

また、面接試験により自動車エンジニアとして必要な日本語コミュニケーション能力と意欲・態度を評価し、選抜します。選抜された人には、その評価に応じ学費の一部を減免します。

【一般入試】

国家二級自動車整備士に求められる知識・技術の習得に必要な基礎学力を学力試験により評価し、面接試験により自動車エンジニアとして必要な日本語コミュニケーション能力と意欲・態度を評価します。

Ⅲ - 5. ボディエンジニア専攻科の入学者受け入れに関する方針

専門学校静岡工科自動車大学校の入学者受け入れに関する方針に基づき、高い自動車整備技術及び車体整備技術、並びに環境に関する幅広い視野と教養を持った自動車総合エンジニアとして、高度な技能や論理的な思考力、自己表現能力、コミュニケーション能力を発揮し、自動車整備及び車体整備業界で活躍できる人を受け入れます。

(1) 求める入学者

- ・ 国家二級自動車整備士資格（見込み可）を有し、車体整備を学ぶために必要な学力と技能を有する人。
- ・ 数値結果などから物事を客観的にとらえ、論理的な考えをものづくりに活用することが出来る人。
- ・ 自動車及びものづくりに興味・関心があり、高度で新しい技術にも対応できる自動車エンジニアを目指す人。
- ・ 自らの成長（人格や能力の向上）のため、自ら学び、目標を達成するまで努力することが出来る人。
- ・ グループ内で意見の集約や調整などのコミュニケーションの他、チームワークを維持することが出来る人。

(2) 入学選考方法

【一般入試】

国家二級自動車整備士に必要な学力を学力試験により評価し、面接試験により高度な自動車エンジニアを目指す意欲・態度を評価します。

学内進学者は学内の学習状況及び面接試験で評価します。